

NEWS LETTER

ハローストレージ利用者調査：趣味利用のトランクルーム利用者の実態 利用頻度が比較的多い“趣味収納”、選ぶ基準は自宅付近かつ車の出入りのしやすさを重視！ ～コレクションやアウトドアなど趣味のハローストレージ利用事例を紹介～

エリアルリンク株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：鈴木貴佳、以下、エリアルリンク）は、日本最大級のレンタルトランクルーム「ハローストレージ」を運営しています。この度、「ハローストレージ」をご契約いただいているお客様の中で、趣味に関する利用をされている方 176 名を対象にアンケート調査を実施しました。（調査期間：2024 年 8 月 5 日～8 月 18 日）調査結果とともに、趣味に関する利用でトランクルームを選ぶときのポイントをご紹介します。

◆調査結果サマリー

- 趣味利用の方の利用頻度は、週 1 回以上が約 3 割、2～3 週間に 1 回が 6 割以上
- 立地が便利であることを重視、8 割以上が自宅付近のトランクルームを選んでいる
- 荷物の運搬には 6 割以上が車利用、トランクルームを選ぶ基準にも車の乗り入れができるかを重要視

◆バイクやキャンプなど自宅に収納スペースが作りづらい収納に活用

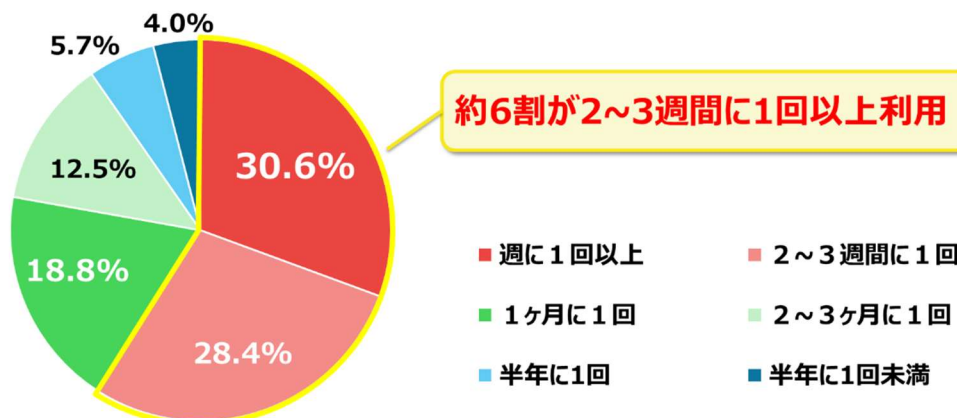
収納されている荷物の種類【複数回答可】(n=176)

順位	収納している趣味の荷物	(%)
第1位	バイク	31.8%
第2位	キャンプ道具	23.3%
第3位	車用品	18.8%
第4位	プラモデル／フィギュア	17.0%
第5位	CD/DVD	13.6%

「ハローストレージ」に収納している荷物に関連した趣味について尋ねたところ、最も多かったのは、「バイク」（31.8%）、続いて、キャンプ（23.3%）、車（18.8%）となりました。上位の趣味のほかにも、つい数が増えてしまうプラモデル、フィギュアなどのコレクションや釣りやスノーボードなどのアウトドアに関する道具などが多く収納されている結果となりました。

◆トランクルームの利用頻度は週に 1 回以上が約 3 割と比較的多い結果に

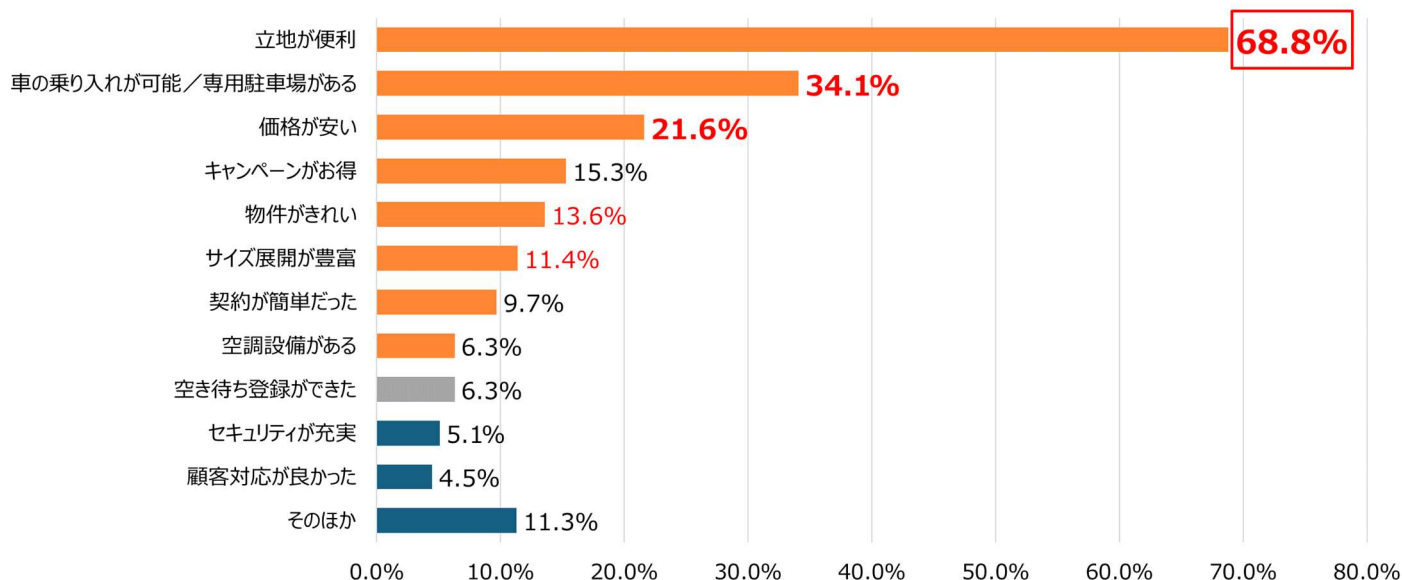
Q.トランクルームを利用する頻度で最も当てはまるものを選んでください（n=176）



トランクルームの利用頻度を尋ねると、「週に1回以上」は30.6%、「2～3週間に1回」(28.4%)、「1か月に1回」(18.8%)、「半年に1回以下」(9.7%)という結果となりました。2～3週間に1回以上利用する方の合計は約6割(59.0%)と趣味関連で利用されている方は、比較的利用頻度が高いことがわかりました。

◆トランクルームの選ぶ基準は“立地が便利”、車の乗り入れが可能かどうかを重視

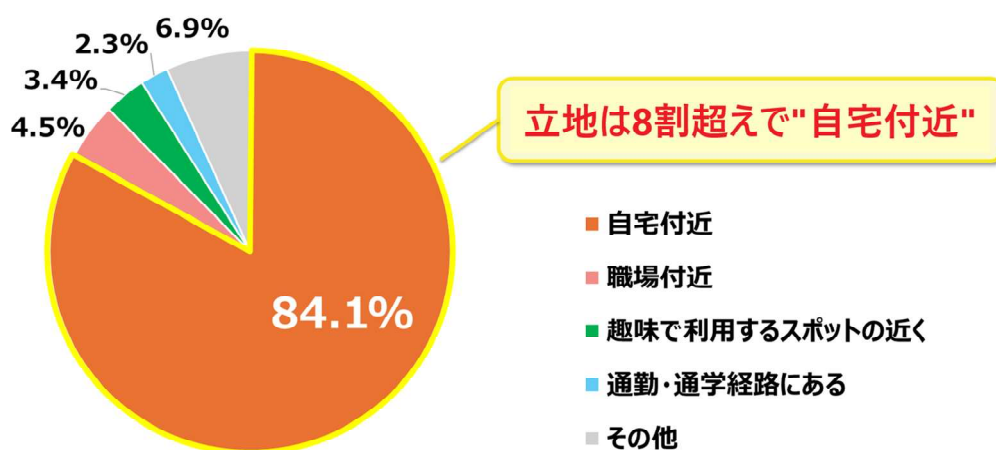
Q.トランクルームを選んだ基準として当てはまるものを選んでください(複数回答可) (n=176)



趣味の荷物の収納先として選んだトランクルームの条件を尋ねると、最も多かったのは「立地が便利」(68.8%)であること、続いて「車の乗り入れが可能」(34.1%)、「価格が安い」(21.6%)という結果になりました。きれいかどうかや、サイズ感など物件の状態に関する条件を気にする方もそれぞれ1割ほどいました。

◆利用するトランクルームの立地条件は「自宅付近」が8割超え

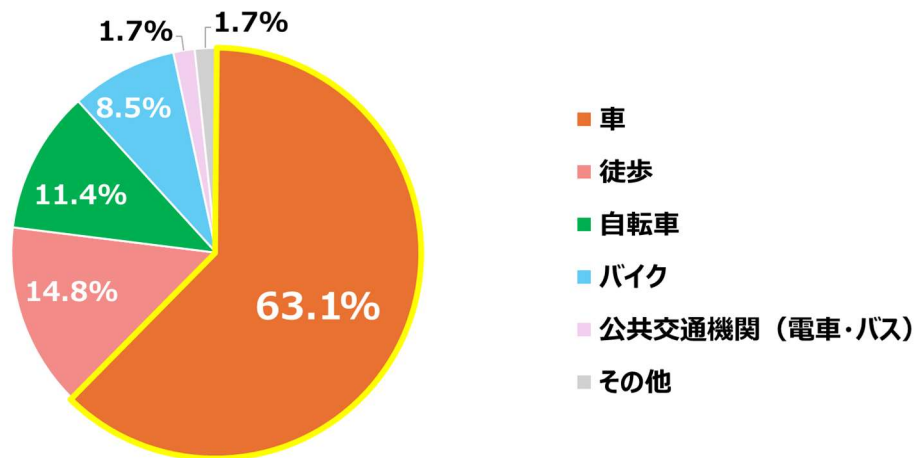
Q.トランクルームの立地として当てはまるものを選んでください(複数回答可) (n=176)



トランクルームを選ぶ条件で立地の利便性を重視する方も多い中で、トランクルームの立地に当てはまるものについて何うと、自宅付近が最も多く84.1%と8割を超える結果となりました。入れている荷物の都合によっては、職場付近や趣味で利用するスポットの近くといったケースもありましたが、トランクルームを選ぶ上で、取り出したいときにすぐに取り出せる自宅の近くにあることが重要ということがわかりました。

◆自宅付近でも、運搬には車を利用する方が 6 割超え

Q.トランクルームを利用する際の交通手段として最も多い手段を選んでください（複数回答可）（n=176）



トランクルームを利用する際の交通手段として最も多い手段について何と、最も多かったのは「車」が約 6 割（63.1%）、続いて「徒歩」（14.8%）、自転車（11.4%）となりました。自宅付近の立地のトランクルームを選ぶ方が 8 割を超えていたものの、運搬については、車を利用する方が多い結果となりました。大きな荷物の運搬や移動中の立ち寄りでの利用が多いことが考えられます。

◆ハローストレージ担当者コメント

趣味のものの収納をご利用いただく方の傾向として、キャンプ用品をはじめ、コレクションなどついアイテムの量が増えてしまうものを収納される方が多いです。また、季節によって利用しないアイテムが発生するスノーボードなどのシーズンスポーツでのご利用も多く、オフシーズンに自宅のスペースを確保することが可能です。

トランクルームはサイズ展開が豊富にあるため、荷物の量に適したサイズでお気軽にご利用いただけることや、24 時間出し入れが可能であるという利便性から、利用前に料金が高いと感じられていた方でも、利用後には料金に見合ったメリットを得られたというお声も多くいただいております。

さらに多くの方にとって便利な立地でご利用いただけるよう、ハローストレージは今後も首都圏・地方都市のみならず地方への出店も強化してまいります。

◆活用事例

ケース① キャンプ道具を収納し、キャンプに出かける際にトランクルームを利用（4.4 帖）



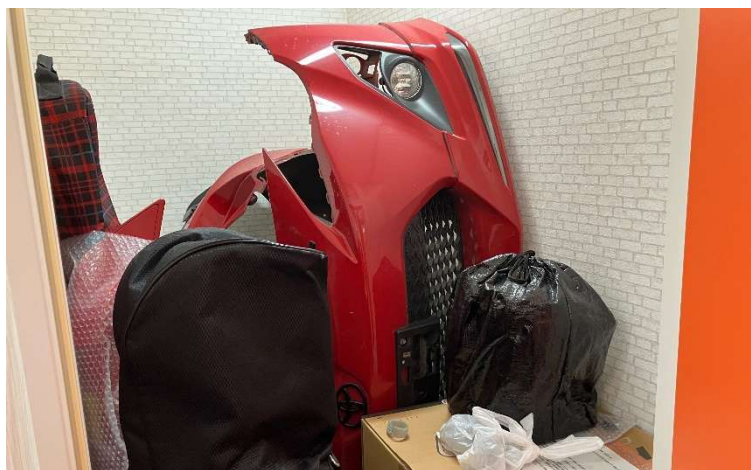
利用者コメント：元々はキャンプ道具を自宅の物置に入れていましたが、入りきらなくなってきたのでトランクルームの利用を始めました。空調がある方が荷物を良い状態で収納できると思い、屋内型トランクルームを選びました。駐車場が前にあるので車での搬入出が楽にできるのが便利で、家族でキャンプに出かける際に車で立ち寄り、多い時で月に 2 回程度来ています。

ケース② 週 1～2 回乗るバイクを収納（2 帖）



バイクを購入するにあたり、居住しているマンションにはバイク用の駐車スペースがなかったので、自宅から徒歩 20 分程度の駅前の青空駐車場とトランクルームを検討して、自宅から近いトランクルームを選びました。料金については、駐車場と比べると少し高くは感じますが、自宅から近いこと、雨風よけのシートを被せたりしなくていいこと、バイクに鍵をかけたり、盗難の心配が少ないことなどのメリットを考えると妥当な価格だと感じています。週に 1～2 回ほど立ち寄ってそのままツーリングに出かけています。

ケース③ 車関連用品やゴルフバッグ、スノーボードなどのかさばる趣味のものを収納（1.1 帖）



車のカスタムが趣味で、購入した車のカスタムをした際に取り外した古い部品を置いておく場所が自宅になかったので、自宅付近にあるトランクルームを探して利用を始めました。スノボ用品も空いたスペースに収納していて、シーズンになると取り出しに來ています。収納物が車のボディであり、かなり広い収納スペースが必要で、自宅にはどうしてもおいておけないものなので、トランクルームを利用してよかったです。

<調査概要>

対象者：「ハローストレージ」契約者の中から 10 代～60 代の男女

調査期間：2024 年 8 月 5 日～8 月 18 日

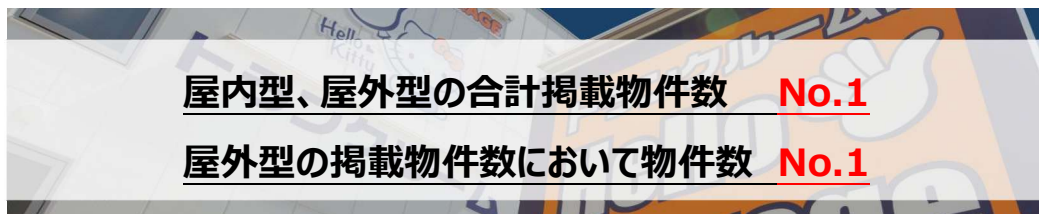
回答数：176 名

調査方法：WEB アンケート

◆「ハローストレージ」概要

コンテナやビルに設けられたレンタル収納スペースを『ハローストレージ』ブランドとして、2,340 物件、107,634 室（2024 年 9 月時点）を展開しています。ストレージ事業は創業以来の主力事業であり、室数は業界最大規模を有します。屋外型、屋内型のトランクルームをはじめ、建物 1 棟をトランクルーム専用設計した店舗やバイク専用のトランクルーム等さまざまな形でサービスを提供しています。

ハローストレージ HP : <https://www.hello-storage.com/>



※2022 年 3 月期 指定領域（※）における市場調査 調査機関：日本マーケティングリサーチ機構

※屋内型、屋外型の合計掲載物件数・屋外型の掲載物件数において物件数 No.1

※「指定領域」＝レンタルスペースの物件数の情報を Web で公開している 8 社（エアリアルンク社独自調査。2022 年 3 月時点のウェブ上での屋内型、屋外型の合計掲載物件数・屋外型の掲載物件数上位 8 社）を対象として、物件数を No.1 検証調査

◆エアリアルンク株式会社 会社概要

社 名： エアリアルンク株式会社
所 在 地： 東京都千代田区外神田 4-14-1 秋葉原 UDX ビル北ウイング 20 階
設 立： 1995 年 4 月
代表取締役： 鈴木貴佳
資 本 金： 6,111 百万円（2023 年 12 月 31 日現在）
上場市場： 東証スタンダード市場
社 員 数： 80 名（2023 年 12 月 31 日現在）
事業内容： ストレージ事業、土地権利整備（底地）事業、オフィス事業、アセット事業
ホームページ： <https://www.arealink.co.jp/>

<本件に関する取材お問い合わせ先>

エアリアルンク広報事務局（共同ピーアール株式会社）担当：田ヶ谷、高杉、瀧澤
Tel：080-1088-7338 / Mail：arealink-pr@kyodo-pr.co.jp